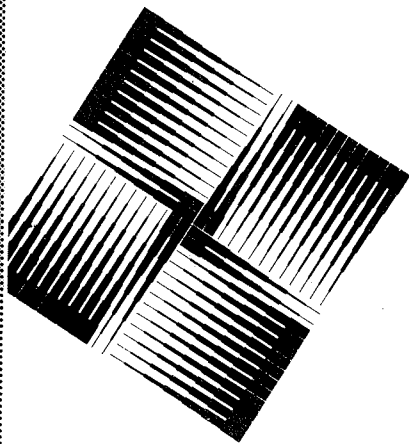


# 一目瞭然 効きめが見える

水田多年生雑草防除に

## バサグラン<sup>®</sup> 粒剤 水和剤

適用雑草 ● ミズガヤツリ・ホタルイ・ワリガワ・ヘラオモダカ・水田一年生広葉雑草



効きめと安全の信頼にこたえる

**住友化学**

東京都中央区日本橋2丁目7番9号

バサグラン普及会/  
クミアイ化学工業・三共・  
サンケイ化学・日本農薬・  
北興化学工業・八洲化学工業  
事務局＝住友化学工業  
◎は西ドイツBASF社の登録商標です。

## 植調協会だより

### ◎ 会議開催日程のお知らせ

- 昭和56年度りんご関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会

日時：昭和57年1月29日(金) 10～17時

場所：長野県果樹試験場(長野県須坂市小原 492, TEL. 02624-6-2411)

- 昭和56年落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会

日時：昭和57年2月19日(金) 10～18時

場所：協和銀行秋葉原支店(東京都千代田区和泉町1, TEL. 866-1171)

- 昭和56年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会

日時：昭和57年2月26日(金) 10～18時30分

場所：静岡市たちばな会館

## 編集後記

師走……とにかく忙がしい。世界的に不況の嵐の吹きまくるなかで、日本経済は独り歩きをしているように見受けられる。計画経済をモットーとする共産圏でも、食糧不足から労働者がストを行ない、政府が軍を介してこれを弾圧するという事態の発生をみると、他人事とは思えなくなる。食糧を外国に仰がなければならない日本経済は、事が発生すると弱さをさらけだす。国の体質を強化するには、何としても食糧自給のため農業政策に力点をおかなければなるまい。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京(03) 832-4188(代)

昭和56年12月発行

植調第15巻第9号

¥250(送料170)

編集人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢長人  
発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会内  
発行所 植調編集印刷事務所  
電話 東京(03) 833-1821番(代)